

令和6年11月5日

研修だより 41号



校内研修の成果と課題

小笠原康晃

3年1組の公開授業への参観、事後研究会での熱心な話し合い、ありがとうございました。

また、お忙しい中授業を公開してくださった長谷川先生、ありがとうございました。

事後研究会では、子どもの姿を通して、授業を語る事ができたと思います。

話し合いをしていく中で、現段階における校内研修の成果と課題が出てきました。

下記の通りです。

成果

- ①子どもたちが主体的に取り組むための単元展開ができていた。
- ②ワークシートが工夫されており、全員が取り組むことができた。

課題

- ①対話の仕方（話し方・聞き方）を身に付けさせる。
- ②話し合いに繋がるような対話のしかけを工夫していく。

「対話とは問題を解決するために話し合うこと」「協働とは問題を解決するために行動すること」だと私は考えています。

対話の仕方を身に付けることは、協働をするきっかけにもなります。

学びつくり部を中心に、話す・聞くことに関する指標を考えていきたいと思っています。

今回の校内研修で課題になったことを、日々の授業実践に繋げていきたいと思います。